

肝びまん性疾患を極める ～肝硬度と超音波減衰法の活用方法～

近年では、肝臓の脂肪量を測定する「超音波減衰法」が各メーカーの装置に搭載されるようになり、超音波診断装置による肝びまん性疾患の定量的評価は今後より一層、私たちにとって一般的な検査になっていくと思われます。今回のフォーラムでは、肝硬度と超音波減衰法について、診療科医師・装置メーカーの2つの視点からお話いただきます。

開催日時：2023年**11月17日**（金）

19：00～20：30（受付18：30より）

事前申込あり

申込期間：2023年10月20日（金）～11月15日（水）

※詳細は東京支部HPをご覧ください

※悪天候などによる開催についてはHPをご確認ください

プログラム

1. 肝びまん性疾患の早期診断の重要性について

東京慈恵会医科大学附属病院
消化器・肝臓内科

及川 恒一

2. 肝硬度と超音波減衰法の測定方法

キャノンメディカルシステムズ（株）

増田 渚沙

開催形態 Zoomによるオンライン実施
(事前参加登録者にURLとパスワードを配信します)

申込方法 <https://service.jsrt.or.jp/>
会員システム「RacNe（ラクネ）」にログインしてお申し込みください
キャンセルされた場合、返金できないことをご了承ください。

参加費：会員 500円 非会員 2,000円 学生会員 無料 学生非会員 無料

問 合 先 ● 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 超音波技術研究班
jsrt.tokyo.us@gmail.com

東京支部HP ● <https://jsrt.tokyo/>